

■ 平成 29 年度の事業実施状況【概要】

I 魅力づくり

《取組の方向性》

地域の魅力や特性を地域住民が共有し、幅広い多くの地域住民の参画により、目標を共有し、楽しいまちづくりに取り組む。

(1) 自分の地域やコミュニティ活動への関心を高める

- ア 「“共創”自治協議会サミット」の開催
- イ 「コミュニティ通信」や「福岡市コミュニティ News」を通じた地域情報の発信
- ウ 「ふくおか市政だより」への記事掲載 ***参考資料①**
- エ 市ホームページの充実
- オ コミュニティが行う ICT を活用した広報活動等の支援
- カ 「地域デビュー応援事業」による自治会・町内会への支援【再掲】

(2) 幅広い多くの地域住民の参加

- ア ボランティア体験事業の実施
- イ ボランティアに興味がある市民への情報提供
- ウ 「地域デビュー応援事業」による自治会・町内会への支援【再掲】
- エ 公民館事業を通じた人事発掘・育成【再掲】

(3) 校区・地区の実情・特色に応じたコミュニティ活動や運営

- ア 「自治協議会共創補助金」による支援
- イ 「“共創”自治協議会サミット」の開催【再掲】
- ウ 校区ビジョン策定支援 ***参考資料②**

II 絆づくり

《取組の方向性》

自治会・町内会など小さなコミュニティを大切にし、見守りや防災に繋がるような、住民相互の顔の見える関係づくりに取り組む。

(1) 顔の見える関係づくり

- ア 「地域デビュー応援事業」による自治会・町内会への支援 ***参考資料③**
- イ 自治協議会と連携して実施する等による自治会・町内会向けの研修会等の開催
- ウ 自治会・町内会の法人認可（地縁団体認可）
- エ 市民向け P R チラシの配布
- オ 「自治会活動ハンドブック」の配布
- カ 住宅事業者との連携による集合住宅入居者の自治会・町内会加入の促進【再掲】

(2) 集合住宅入居者の地域との関わり

- ア 住宅事業者との連携による集合住宅入居者の自治会・町内会加入の促進
- イ 市民向け P R チラシの配布【再掲】

(3) 地域の各種団体等の連携強化

- ア 「自治協議会共創補助金」による支援【再掲】

III 担い手づくり

《取組の方向性》

担い手の負担を軽減するとともに、人材の発掘・育成、企業や事業者、NPO など様々な主体の参画を図ることで担い手づくりに取り組む。

(1) 地域活動への参加者を増やす

- ア 自治協議会活動の活性化に向けた研修会等の開催や勉強会への協力
- イ 自治協議会等会長への感謝状の贈呈
- ウ 地域デザインの学校の実施 ***参考資料④**
- エ 「自治会活動ハンドブック」の配布【再掲】
- オ 「地域デビュー応援事業」による自治会・町内会への支援【再掲】
- カ 自治協議会と連携して実施する等による自治会・町内会向けの研修会等の開催【再掲】

(2) 地域役員等の担い手づくり

- ア コミュニティへの協力依頼の整理・削減
- イ 公民館事業を通じた人材発掘・育成【再掲】
- ウ 自治協議会と連携して実施する等による自治会・町内会向けの研修会等の開催【再掲】
- エ 自治協議会活動の活性化に向けた研修会等の開催や勉強会への協力【再掲】
- オ 「“共創”自治協議会サミット」の開催【再掲】
- カ 自治協議会等会長への感謝状の贈呈【再掲】
- キ 「自治協議会共創補助金」による支援【再掲】

(3) 新たな担い手としての企業等の参加の促進

- ア “ふくおか”地域の絆応援団の登録・公表 ***参考資料⑤⑥⑦**
- イ セミナー開催による連携の促進
- ウ 地域活動を応援している企業等への感謝状の贈呈 ***参考資料⑧**

IV 全体を通じた取組み

《具体的な取組み》

(1) ふくおか共創プロジェクト

- ア 「共創コネクター」による支援
- イ 校区ビジョン策定支援【再掲】
- ウ 地域デザインの学校の実施【再掲】
- エ セミナー開催による連携の促進【再掲】

(2) 公民館の取組

- ア 公民館事業を通じた人材発掘・育成
- イ 自治協議会等との連携による効果的・効率的な事業の推進
- ウ 公民館による自治協議会等のコミュニティ支援の充実
- エ 公民館職員への研修などの実施

(3) 情報通信技術（ICT）の活用促進

- ア コミュニティが行う ICT を活用した広報活動等の支援【再掲】

(4) 市役所のあり方

- ア 校区担当職員への研修の実施
- イ 職員研修の実施
- ウ 職員向け手引きの作成
- エ 市民向け P R チラシの配布【再掲】
- オ 「コミュニティ通信」を通じた地域情報の発信【再掲】

平成 29 年度の事業実施状況

■ I 魅力づくり

[主な事業等の状況]

主な事業等	事業等の実績																																	
(1) 自分の地域やコミュニティ活動への関心を高める																																		
<p>ア 「“共創”自治協議会サミット」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「“共創”自治協議会サミット」を、福岡市自治協議会等 7 区会長会との共催により開催した。 〈開催日時〉 平成 29 年 11 月 30 日（木）13:30～16:00 〈会場〉 ももちパレス 大ホール 〈参加人数〉 約 700 人（自治協議会関係者、市民など） 〈内容〉 <ul style="list-style-type: none"> ■ 活動事例発表 <p>自治協議会等（大ホール）※発表順</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th><th>団体名</th><th>発表テーマ</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央</td><td>赤坂校区自治協議会</td><td>赤坂小学校児童と一緒に「赤坂公園、緑地活用プロジェクト」</td></tr> <tr> <td>南</td><td>玉川校区自治協議会</td><td>「七夕まつり」～地域でこどもの成長を願う～</td></tr> <tr> <td>城南</td><td>堤丘校区自治協議会</td><td>堤丘校区のはる・なつ・あき・ふゆ～校区の未来につながる人づくり～</td></tr> <tr> <td>早良</td><td>原西校区自治協議会</td><td>認知症キッズセンター研修「キッズパトロール隊」</td></tr> <tr> <td>西</td><td>能古校区自治協議会</td><td>島を考える若い世代からはじまった地域づくり活動</td></tr> <tr> <td>東</td><td>香住丘校区自治協議会</td><td>地域との協働による移動支援モデル事業「買い物等支援自動車」について</td></tr> <tr> <td>博多</td><td>那珂南校区青少年育成連合会</td><td>なかなかいいね那珂南～地域は子どもを育む大きな家族～</td></tr> </tbody> </table> <p>企業等（特別会議室）※発表順</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th><th>発表テーマ</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式会社あおやぎなでしこ会館</td><td>地域の高齢者が元気で楽しく暮らすために</td></tr> <tr> <td>株式会社ダイキヨープラザ</td><td>地域の方の笑顔があふれるスーパーづくり</td></tr> <tr> <td>社会医療法人財団池友会福岡和白病院</td><td>地域に根差した、地域とともに歩む医療機関を目指して</td></tr> <tr> <td>医療法人社団誠仁会小規模多機能施設めおといわ「ゆい」</td><td>住み慣れたところで暮らし続けるためのお手伝い</td></tr> </tbody> </table> 	区	団体名	発表テーマ	中央	赤坂校区自治協議会	赤坂小学校児童と一緒に「赤坂公園、緑地活用プロジェクト」	南	玉川校区自治協議会	「七夕まつり」～地域でこどもの成長を願う～	城南	堤丘校区自治協議会	堤丘校区のはる・なつ・あき・ふゆ～校区の未来につながる人づくり～	早良	原西校区自治協議会	認知症キッズセンター研修「キッズパトロール隊」	西	能古校区自治協議会	島を考える若い世代からはじまった地域づくり活動	東	香住丘校区自治協議会	地域との協働による移動支援モデル事業「買い物等支援自動車」について	博多	那珂南校区青少年育成連合会	なかなかいいね那珂南～地域は子どもを育む大きな家族～	団体名	発表テーマ	株式会社あおやぎなでしこ会館	地域の高齢者が元気で楽しく暮らすために	株式会社ダイキヨープラザ	地域の方の笑顔があふれるスーパーづくり	社会医療法人財団池友会福岡和白病院	地域に根差した、地域とともに歩む医療機関を目指して	医療法人社団誠仁会小規模多機能施設めおといわ「ゆい」	住み慣れたところで暮らし続けるためのお手伝い
区	団体名	発表テーマ																																
中央	赤坂校区自治協議会	赤坂小学校児童と一緒に「赤坂公園、緑地活用プロジェクト」																																
南	玉川校区自治協議会	「七夕まつり」～地域でこどもの成長を願う～																																
城南	堤丘校区自治協議会	堤丘校区のはる・なつ・あき・ふゆ～校区の未来につながる人づくり～																																
早良	原西校区自治協議会	認知症キッズセンター研修「キッズパトロール隊」																																
西	能古校区自治協議会	島を考える若い世代からはじまった地域づくり活動																																
東	香住丘校区自治協議会	地域との協働による移動支援モデル事業「買い物等支援自動車」について																																
博多	那珂南校区青少年育成連合会	なかなかいいね那珂南～地域は子どもを育む大きな家族～																																
団体名	発表テーマ																																	
株式会社あおやぎなでしこ会館	地域の高齢者が元気で楽しく暮らすために																																	
株式会社ダイキヨープラザ	地域の方の笑顔があふれるスーパーづくり																																	
社会医療法人財団池友会福岡和白病院	地域に根差した、地域とともに歩む医療機関を目指して																																	
医療法人社団誠仁会小規模多機能施設めおといわ「ゆい」	住み慣れたところで暮らし続けるためのお手伝い																																	

主な事業等	事業等の実績																																
イ 「コミュニティ通信」や「福岡市コミュニティ News」を通じた地域情報の発信	<p>・「コミュニティ通信」（平成 21 年 10 月創刊）を福岡市ホームページにて発行した。 <平成 29 年度発行実績> 4 月号, 10 月号 ※ 年 2 回発行 <掲載内容></p> <p>■ 4 月号（第 29 号） 校区の特色ある活動事例（7 区, 7 校区）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東区香陵校区</td><td>住民による未来の地域づくり～香陵校区まちづくり協議会～</td></tr> <tr> <td>博多区板付北校区</td><td>板付弥生のムラ 秋祭り</td></tr> <tr> <td>中央区赤坂校区</td><td>カフェ赤坂</td></tr> <tr> <td>南区長丘校区</td><td>野多目校区文化祭</td></tr> <tr> <td>城南区 南片江, 片江, 堤, 七隈校区（地区）</td><td>防災対策会議</td></tr> <tr> <td>早良区原西校区 (青少年育成会)</td><td>認知症キッズサポーター研修「子どもパトロール隊」</td></tr> <tr> <td>西区内浜校区</td><td>人権のつどい&灯明まつり</td></tr> </tbody> </table> <p>■ 10 月号（第 30 号） 校区の特色ある活動事例（7 区, 7 校区）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東区西戸崎校区</td><td>「僕の街にはアメリカがあった」</td></tr> <tr> <td>博多区美野島地区</td><td>災害時地区集合場所活動訓練及び避難所運営体験事業</td></tr> <tr> <td>中央区笹丘校区</td><td>開設 3 年目に突入！！「笹丘『梅光園』ふれあいカフェ」</td></tr> <tr> <td>南区長丘校区</td><td>青空カフェ</td></tr> <tr> <td>城南区長尾校区</td><td>初詣ウォーキング</td></tr> <tr> <td>早良区飯倉校区</td><td>高齢者地域支援を考える会</td></tr> <tr> <td>西区元岡校区</td><td>元岡豊年まつり ～みんなで作る、みんなの祭り～</td></tr> </tbody> </table> <p>・フェイスブック「福岡市コミュニティ News」を開設し（平成 27 年 6 月～），自治協議会等に関連するイベントや事業の案内など，様々な地域コミュニティの情報を発信している。</p>	団体	内容	東区香陵校区	住民による未来の地域づくり～香陵校区まちづくり協議会～	博多区板付北校区	板付弥生のムラ 秋祭り	中央区赤坂校区	カフェ赤坂	南区長丘校区	野多目校区文化祭	城南区 南片江, 片江, 堤, 七隈校区（地区）	防災対策会議	早良区原西校区 (青少年育成会)	認知症キッズサポーター研修「子どもパトロール隊」	西区内浜校区	人権のつどい&灯明まつり	団体	内容	東区西戸崎校区	「僕の街にはアメリカがあった」	博多区美野島地区	災害時地区集合場所活動訓練及び避難所運営体験事業	中央区笹丘校区	開設 3 年目に突入！！「笹丘『梅光園』ふれあいカフェ」	南区長丘校区	青空カフェ	城南区長尾校区	初詣ウォーキング	早良区飯倉校区	高齢者地域支援を考える会	西区元岡校区	元岡豊年まつり ～みんなで作る、みんなの祭り～
団体	内容																																
東区香陵校区	住民による未来の地域づくり～香陵校区まちづくり協議会～																																
博多区板付北校区	板付弥生のムラ 秋祭り																																
中央区赤坂校区	カフェ赤坂																																
南区長丘校区	野多目校区文化祭																																
城南区 南片江, 片江, 堤, 七隈校区（地区）	防災対策会議																																
早良区原西校区 (青少年育成会)	認知症キッズサポーター研修「子どもパトロール隊」																																
西区内浜校区	人権のつどい&灯明まつり																																
団体	内容																																
東区西戸崎校区	「僕の街にはアメリカがあった」																																
博多区美野島地区	災害時地区集合場所活動訓練及び避難所運営体験事業																																
中央区笹丘校区	開設 3 年目に突入！！「笹丘『梅光園』ふれあいカフェ」																																
南区長丘校区	青空カフェ																																
城南区長尾校区	初詣ウォーキング																																
早良区飯倉校区	高齢者地域支援を考える会																																
西区元岡校区	元岡豊年まつり ～みんなで作る、みんなの祭り～																																
ウ 「ふくおか市政だより」への記事掲載 《参考資料①》	<p>・市政だよりの「区版」を中心に，自治協議会などのコミュニティ活動や取り組みを紹介する記事を掲載している。</p> <p>【全市版】11/15 【東】4/15, 7/15, 8/1, 10/1, 10/15, 11/1, 12/1, 2/15, 3/15 【博多】4/15, 7/15, 8/1, 11/1, 1/1 【中央】4/1, 4/15, 8/1, 8/15, 9/15, 10/15, 1/1, 2/15, 3/15 【南】4/1, 4/15, 5/1, 7/1, 7/15, 8/1, 8/15, 11/15, 12/15, 2/1, 3/1 【城南】5/15, 6/15, 7/1, 7/15, 8/1, 8/15, 9/1, 9/15, 10/1, 10/15, 11/15, 12/1, 12/15, 1/1, 2/1, 2/15, 3/15 【早良】4/1, 6/15, 7/15, 8/1, 8/15, 9/1, 9/15, 10/1, 10/15, 11/15, 12/1, 12/15, 1/1, 3/1, 3/15 【西】4/1, 5/1, 5/15, 7/15, 8/1, 9/15, 11/15, 12/1</p>																																

主な事業等	事業等の実績										
エ 市ホームページの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに次の事柄を掲載し、情報を発信している。 <ul style="list-style-type: none"> －コミュニティ通信（4月号、10月号） －共創に向けた取り組み状況 ・区ホームページで、自治協議会の活動紹介や公民館の紹介などを行っている。 										
オ コミュニティが行うICTを活用した広報活動等の支援	<p>【広報講座】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th><th>事業内容</th><th>対象</th><th>実施時期</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城南</td><td>自治協議会等広報講座</td><td>広報担当者</td><td>8/8</td><td>24人</td></tr> </tbody> </table> <p>【まちづくりICT活用支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治協議会等の希望に応じて、インターネット等を用いた地域情報発信の支援を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> －ブログを活用した情報発信の支援、運営方法に関する講座を実施 －ブログ開設中の団体への支援（動画投稿の支援、メールマガジンの発行、地域住民向けスマホ教室の開催、校区間の情報共有を目的とした「区毎の情報発信サイト」の運営） －ポータルサイト「Fukukommu」での紹介 －ケーブルテレビ番組を利用して上記活動を紹介 	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	城南	自治協議会等広報講座	広報担当者	8/8	24人
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数							
城南	自治協議会等広報講座	広報担当者	8/8	24人							
カ 「地域デビュー応援事業」による自治会・町内会への支援	再掲 II- (1) ア										

(2) 幅広い多くの地域住民の参加

ア ボランティア体験事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」において、ボランティア活動に興味がある一般市民、学生、社会人などに、それぞれのニーズに合わせた体験活動プログラムを提供する「ボランティア体験事業」を実施している。〔H24.4～〕 <ul style="list-style-type: none"> 〈平成29年度体験プログラム数〉 19プログラム 〈平成29年度体験人数〉 567人 															
イ ボランティアに興味がある市民への情報提供	<p>【「あすみん」を通じた情報提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の全公民館や希望する市民に、NPO・ボランティア活動に関するメールマガジンを月2回配信している。〔配信者数延べ52,033人〕 ・NPO・ボランティア交流センター「あすみん」館内に、「市政だより」や「公民館だより」などに掲載されている様々なボランティア情報を掲示している。 ・ボランティアに興味・関心を持つ市民を対象に「ボランティア活動を学ぶ講座」を実施した。〔合計11回実施〕 <p>【研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区において、自治協議会や公民館が連携して実施する次の講座等を支援した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th><th>事業内容</th><th>対象</th><th>実施時期</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城南</td><td>大学生への地域活動ガイダンス</td><td>福岡大学・中村学園大学 学生、自治協議会（七隈校区）</td><td>6/14</td><td>43人</td></tr> <tr> <td>城南</td><td>P T C A活動者の地域活動研修</td><td>小・中PTA役員等、自治協議会（七隈校区）</td><td>7/1</td><td>60人</td></tr> </tbody> </table>	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	城南	大学生への地域活動ガイダンス	福岡大学・中村学園大学 学生、自治協議会（七隈校区）	6/14	43人	城南	P T C A活動者の地域活動研修	小・中PTA役員等、自治協議会（七隈校区）	7/1	60人
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数												
城南	大学生への地域活動ガイダンス	福岡大学・中村学園大学 学生、自治協議会（七隈校区）	6/14	43人												
城南	P T C A活動者の地域活動研修	小・中PTA役員等、自治協議会（七隈校区）	7/1	60人												

主な事業等	事業等の実績
ウ 「地域デビュー応援事業」による自治会・町内会への支援	再掲 II- (1) ア
エ 公民館事業を通じた人材発掘・育成	再掲 IV- (1) ア
(3) 校区・地区の実情・特色に応じたコミュニティ活動や運営	
ア 「自治協議会共創補助金」による支援	<ul style="list-style-type: none"> 自治協議会が主体的に活用できる補助金（人口に応じ5区分、246-394万円）を申請に応じて交付している。〔150自治協議会に交付 ※1団体は旧制度により補助〕 <p>※自治協議会については、150のすべての校区/地区で設立されている。</p>
イ 「“共創”自治協議会サミット」の開催	再掲 I- (1) ア
ウ 校区ビジョン策定支援 《参考資料②》	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいる地域の現状と将来像を校区住民が共有し、地域の目標や特性を生かした地域による地域のためのまちづくりの推進を図る。 校区運営に関わる住民以外の視点も活かして将来像を語り合う過程を経ることで、住んでいる地域へのさらなる愛着と誇りの醸成や、新たな地域活動の担い手の発掘・育成を図る。 <p>【実施校区】博多区月隈校区（継続中）</p>

■ II 絆づくり

[主な事業等の状況]

主な事業等	事業等の実績																																								
(1) 顔の見える関係づくり																																									
ア 「地域デビュー応援事業」による自治会・町内会への支援 《参考資料③》	<ul style="list-style-type: none"> 自治会・町内会が行う、幅広い世代の住民が気軽に楽しく参加し、交流できるような工夫をこらした新たな取組みを支援している。 <p>【補助金額】 本事業による補助金の交付は、1団体につき1事業のみで、3年を限度とする。 補助金の額は次の表の事業区分に応じ算定した額とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th><th colspan="2">補助率</th><th>1町内の限度額</th><th>2町内合同の限度額</th><th>3町内以上合同の限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">新規事業</td><td>1年目</td><td>5分の4以内</td><td>100,000円</td><td>200,000円</td><td>300,000円</td></tr> <tr> <td>2・3年目</td><td>2分の1以内</td><td>50,000円</td><td>100,000円</td><td>150,000円</td></tr> <tr> <td>リニューアル事業</td><td>1~3年目</td><td>2分の1以内</td><td>50,000円</td><td>100,000円</td><td>150,000円</td></tr> </tbody> </table> <p>【平成29年度交付実績】</p> <table> <tbody> <tr> <td>1年目 新規事業</td><td>22件</td> <td>リニューアル事業</td><td>8件</td> </tr> <tr> <td>2年目 新規事業</td><td>82件</td> <td>リニューアル事業</td><td>29件</td> </tr> <tr> <td>3年目 新規事業</td><td>54件</td> <td>リニューアル事業</td><td>24件</td> </tr> <tr> <td></td><td></td> <td></td><td>合計 219件</td> </tr> </tbody> </table>	事業区分	補助率		1町内の限度額	2町内合同の限度額	3町内以上合同の限度額	新規事業	1年目	5分の4以内	100,000円	200,000円	300,000円	2・3年目	2分の1以内	50,000円	100,000円	150,000円	リニューアル事業	1~3年目	2分の1以内	50,000円	100,000円	150,000円	1年目 新規事業	22件	リニューアル事業	8件	2年目 新規事業	82件	リニューアル事業	29件	3年目 新規事業	54件	リニューアル事業	24件				合計 219件	
事業区分	補助率		1町内の限度額	2町内合同の限度額	3町内以上合同の限度額																																				
新規事業	1年目	5分の4以内	100,000円	200,000円	300,000円																																				
	2・3年目	2分の1以内	50,000円	100,000円	150,000円																																				
リニューアル事業	1~3年目	2分の1以内	50,000円	100,000円	150,000円																																				
1年目 新規事業	22件	リニューアル事業	8件																																						
2年目 新規事業	82件	リニューアル事業	29件																																						
3年目 新規事業	54件	リニューアル事業	24件																																						
			合計 219件																																						
イ 自治協議会と連携して実施する等による自治会・町内会向けの研修会等の開催	<p>【自治会・町内会長研修】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th><th>事業内容</th><th>対象</th><th>実施時期</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東</td><td>自治会長研修</td><td>自治会長（青葉校区）</td><td>5/11・9/7</td><td>30人</td></tr> <tr> <td>博多</td><td>自治会長・町内会長研修会</td><td>新任自治会・町内会長等</td><td>6/3人</td><td>28人</td></tr> <tr> <td>中央</td><td>自治会・町内会長交流会</td><td>自治会・町内会長等</td><td>2/20</td><td>31人</td></tr> <tr> <td>南</td><td>新任自治会長・町内会長研修</td><td>新任自治会長・町内会長</td><td>6/7</td><td>21人</td></tr> <tr> <td>城南</td><td>新任自治会・町内会長研修</td><td>新任自治会・町内会長等</td><td>6/24</td><td>20人</td></tr> <tr> <td>早良</td><td>新任自治会長・町内会長研修</td><td>新任自治会・町内会長等</td><td>6/7</td><td>32人</td></tr> <tr> <td>西</td><td>自治会・町内会新任役員研修</td><td>新任自治会・町内会長等</td><td>6/1,2</td><td>49人</td></tr> </tbody> </table>	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	東	自治会長研修	自治会長（青葉校区）	5/11・9/7	30人	博多	自治会長・町内会長研修会	新任自治会・町内会長等	6/3人	28人	中央	自治会・町内会長交流会	自治会・町内会長等	2/20	31人	南	新任自治会長・町内会長研修	新任自治会長・町内会長	6/7	21人	城南	新任自治会・町内会長研修	新任自治会・町内会長等	6/24	20人	早良	新任自治会長・町内会長研修	新任自治会・町内会長等	6/7	32人	西	自治会・町内会新任役員研修	新任自治会・町内会長等	6/1,2	49人
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数																																					
東	自治会長研修	自治会長（青葉校区）	5/11・9/7	30人																																					
博多	自治会長・町内会長研修会	新任自治会・町内会長等	6/3人	28人																																					
中央	自治会・町内会長交流会	自治会・町内会長等	2/20	31人																																					
南	新任自治会長・町内会長研修	新任自治会長・町内会長	6/7	21人																																					
城南	新任自治会・町内会長研修	新任自治会・町内会長等	6/24	20人																																					
早良	新任自治会長・町内会長研修	新任自治会・町内会長等	6/7	32人																																					
西	自治会・町内会新任役員研修	新任自治会・町内会長等	6/1,2	49人																																					
ウ 自治会・町内会の法人認可 (地縁団体認可)	<ul style="list-style-type: none"> 自治会・町内会等の地縁による団体について、申請に応じ、法人として認可している。〔隨時〕 <p>〈平成29年度認可数〉 7件（平成30年3月31日時点） ※ 制度発足(H3)からの法人認可数：358件</p>																																								
エ 市民向けPRチラシの配布	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティの大切さや取り組みを紹介し、市民の理解を求めるチラシを作成し、配布を行っている。〔H22.3～〕 <p>〈配布方法〉 区役所市民課窓口にて、市外からの転入者に配布</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会・町内会自らが、転入者や未加入者に対し自治組織の意義や重要性についてPRすることができ、自治会の名称や連絡先を記載できるチラシを配布〔H25.3～〕 集合住宅居住者向けパンフレットを作成し、自治会・町内会へ提供〔H29.3～〕 																																								

主な事業等	事業等の実績
オ 「自治会活動ハンドブック」の配布	<ul style="list-style-type: none"> 平成 22 年 3 月に「自治会活動ハンドブック-第 2 次改訂版-」及びパンフレット「住みよいまちをみんなでつくろう！」を発行。 平成 28 年 3 月に 2 回目の改訂版を発行。 区によっては、このハンドブックを活用して研修会を実施。 平成 22 年度には姉妹編として、「自治会長の知恵袋」（実際の活動現場で生まれたアイデアやノウハウ、先進的な取り組みを、運営や活動の場面ごとにまとめた事例集）を作成。
カ 住宅事業者との連携による集合住宅入居者の自治会・町内会加入の促進	再掲 II- (2) ア
(2) 集合住宅入居者の地域との関わり	
ア 住宅事業者との連携による集合住宅入居者の自治会・町内会加入の促進	<ul style="list-style-type: none"> 「福岡市建築紛争の予防と調整に関する条例」では、集合住宅の建築主は地域のコミュニティ活動への参加・協力を規定した管理規約作成を努力義務とすることなどを規定。 UR 都市機構「福岡営業センター」における、入居契約者に対する自治活動参加促進チラシの配布、「コミュニティ通信」のセンターでの備え付けについて継続実施を依頼した。また、地域コミュニティ支援について、情報共有、連携・協力して取り組んでいくことを確認した。 宅建協会と連携した加入促進。 集合住宅向け加入促進チラシの自治会等への提供。 <p>〈参考〉</p> <p>西区自治協議会会長会、(公社)福岡県宅地建物取引業協会福岡西支部、西区役所の三者で校区自治協議会並びに自治会・町内会が取り組む安全・安心で明るく住みよいまちづくり活動に対し、連携して取り組んでいく旨の協定を締結（平成 25 年 11 月 9 日）</p>
イ 市民向けPRチラシの配布	再掲 II- (1) エ
(3) 地域の各種団体間等の連携強化	
ア 「自治協議会共創補助金」による支援	再掲 I- (3) ア

■III 担い手づくり

[主な事業等の状況]

主な事業等	事業等の実績																																																							
(1) 地域活動への参加者を増やす																																																								
ア 自治協議会活動の活性化に向けた研修会等の開催や勉強会への協力																																																								
	<p>【事例発表会・シンポジウム等】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th><th>事業内容</th><th>対象</th><th>実施時期</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>早良</td><td>第1回 早良いきいきサミット</td><td>自治協議会関係者、公民館職員、医療・介護関連従事者、市民、区職員</td><td>2/28</td><td>300人</td></tr> </tbody> </table> <p>【自治協議会実務者研修】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th><th>事業内容</th><th>対象</th><th>実施時期</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東</td><td>自治協議会実務者研修 ・校区各種団体の会計研修</td><td>自治協議会役員及び各種団体役員</td><td>5/12・5/13（松島校区） 5/30（八田校区） 6/3（多々良校区） 6/9（舞松原校区） 9/7（香椎浜校区） 10/8（香陵校区） 12/19（和白校区）</td><td>207人</td></tr> <tr> <td>南</td><td>校区各種団体への会計研修</td><td>各種団体の会計担当者</td><td>6/22（西高宮校区） 10/18（東花畠校区）</td><td>70人</td></tr> <tr> <td>西</td><td>地域における対話の場づくりの実際～多様な参加でまちの潜在力を掘り起こす～</td><td>自治協議会会长、副会長、会計担当者等</td><td>2/26</td><td>47人</td></tr> </tbody> </table> <p>【リーダー養成講座】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th><th>事業内容</th><th>対象</th><th>実施時期</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城南</td><td>地域リーダー養成講座</td><td>地域リーダー養成講座（堤地区）</td><td>4/8</td><td>27人</td></tr> </tbody> </table> <p>【その他】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th><th>事業内容</th><th>対象</th><th>実施時期</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>博多</td><td>魅力あるコミュニティづくり研修会</td><td>自治協議会会长・副会長・会計等役員</td><td>1/20</td><td>53人</td></tr> <tr> <td>城南</td><td>テーマ別研修</td><td>自治協議会会长・副会長・会計等</td><td>2/17</td><td>20人</td></tr> </tbody> </table>	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	早良	第1回 早良いきいきサミット	自治協議会関係者、公民館職員、医療・介護関連従事者、市民、区職員	2/28	300人	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	東	自治協議会実務者研修 ・校区各種団体の会計研修	自治協議会役員及び各種団体役員	5/12・5/13（松島校区） 5/30（八田校区） 6/3（多々良校区） 6/9（舞松原校区） 9/7（香椎浜校区） 10/8（香陵校区） 12/19（和白校区）	207人	南	校区各種団体への会計研修	各種団体の会計担当者	6/22（西高宮校区） 10/18（東花畠校区）	70人	西	地域における対話の場づくりの実際～多様な参加でまちの潜在力を掘り起こす～	自治協議会会长、副会長、会計担当者等	2/26	47人	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	城南	地域リーダー養成講座	地域リーダー養成講座（堤地区）	4/8	27人	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	博多	魅力あるコミュニティづくり研修会	自治協議会会长・副会長・会計等役員	1/20	53人	城南	テーマ別研修	自治協議会会长・副会長・会計等	2/17	20人
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数																																																				
早良	第1回 早良いきいきサミット	自治協議会関係者、公民館職員、医療・介護関連従事者、市民、区職員	2/28	300人																																																				
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数																																																				
東	自治協議会実務者研修 ・校区各種団体の会計研修	自治協議会役員及び各種団体役員	5/12・5/13（松島校区） 5/30（八田校区） 6/3（多々良校区） 6/9（舞松原校区） 9/7（香椎浜校区） 10/8（香陵校区） 12/19（和白校区）	207人																																																				
南	校区各種団体への会計研修	各種団体の会計担当者	6/22（西高宮校区） 10/18（東花畠校区）	70人																																																				
西	地域における対話の場づくりの実際～多様な参加でまちの潜在力を掘り起こす～	自治協議会会长、副会長、会計担当者等	2/26	47人																																																				
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数																																																				
城南	地域リーダー養成講座	地域リーダー養成講座（堤地区）	4/8	27人																																																				
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数																																																				
博多	魅力あるコミュニティづくり研修会	自治協議会会长・副会長・会計等役員	1/20	53人																																																				
城南	テーマ別研修	自治協議会会长・副会長・会計等	2/17	20人																																																				
イ 自治協議会等会長への感謝状の贈呈	<ul style="list-style-type: none"> ・自治貢献者に対し、市長から感謝状を贈呈した。 <p>〈対象者〉 自治協議会会长退任者 〈贈呈人数〉 贈呈人数 11人 〈贈呈式〉 平成29年11月30日 ※「“共創”自治協議会サミット」の中で実施</p>																																																							

主な事業等	事業等の実績
ウ 地域デザイン の学校の実施 《参考資料④》	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域活動の担い手」を養成することを目的に、地域活動にすでに従事している人々や地域活動への意欲や関心を持つ人々が、同じ問題意識を共有し、お互いに結びつきながら、活動のノウハウ（地域活動のやり方・答えの出し方）を学ぶための場を提供した。 <p>＜実施校区＞ 西区下山門校区、城南区七隈校区</p>
エ 「自治会活動ハンドブック」の配布	再掲II-（1）オ
オ 「地域デビュー応援事業」による自治会・町内会への支援	再掲II-（1）ア
カ 自治協議会と連携して実施する等による自治会・町内会向けの研修会等の開催	再掲II-（1）イ
(2) 地域役員等の担い手づくり	
ア コミュニティ への協力依頼 の整理・削減	<p>【全局・区・室での取り組み推進】</p> <p>＜平成25年度までの取り組み＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度から見直しに本格着手し、推進本部を中心に全庁的な見直しを推進してきたが、十分な取り組みがなされていなかった。 ・そこで、平成22年度に、推進本部の中で取り組み方針を改めて確認し、全局・区・室において、再度、協力依頼の見直しに向けた検討作業を実施した上で、着実に見直しを実行するよう周知徹底を図った。 ・推進本部において、引き続き着実に見直しを実行するよう、取り組み内容の周知徹底を図った。 <p>＜平成28年度からの取り組み＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域への協力依頼等に関する方針を定め、全所属に対して積極的に見直しを進めるように、副市長名にて「市から地域への協力依頼等の見直しについて」を通知。 ・4月に年度内に行う地域への協力依頼等の照会を実施。 ・9月に、4月の実施した照会の結果、見直しが必要ではないかと判断した本庁所管課の関係課課長会議を実施し、市から地域への依頼等に対する考え方、区役所の依頼等の状況及び関係課との調整の依頼。
イ 公民館事業を通じた人材発掘・育成	再掲IV-（1）ア
ウ 自治協議会と連携して実施する等による自治会・町内会向けの研修会等の開催	再掲II-（1）イ
エ 自治協議会活動の活性化に向けた研修会等の開催や勉強会への協力	再掲III-（1）ア
オ 「“共創”自治協議会サミット」の開催	再掲I-（1）ア
カ 自治協議会等会長への感謝状の贈呈	再掲III-（1）イ
キ 「自治協議会共創補助金」による支援	再掲I-（3）ア

主な事業等	事業等の実績
(3) 新たな担い手としての企業等の参加の促進	
ア “ふくおか”地域の絆応援団の登録・公表 《参考資料⑤⑥⑦》	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動を応援している企業や商店街等を“ふくおか”地域の絆応援団として登録・公表し、地域との連携を進める。 <p>【応援団登録数】(平成30年9月1日時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・61団体 (企業、商店街、大学、個人事業所など)
イ セミナー開催による連携の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOや企業等との共働による地域課題解決への取組みを促進するとともに、コミュニティの担い手と雇用の創出を目指す <p>【“ふくおか”地域の絆応援団セミナー開催実績】</p> <p>地域課題の解決に向けた取組みを行なっている企業・NPOによるトークセッション</p> <p>○第4回 平成29年9月6日 (参加者:83名)</p> <p>テーマ:社会課題をビジネスで解く!産学官民連携による未来の共創</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー「地域と共に歩む企業の強み」 福岡地域戦略推進協議会(FDC) シニアフェロー 神田橋幸治氏 ・実践事例紹介&ディスカッション <ul style="list-style-type: none"> ①「防災共創プラットフォーム」 Pop-up Commons準備委員会 嶋根秀幸氏 ②「商店街活性化パートナー発掘事業」 九州電力株式会社 見村和嗣氏 <p>○第5回 平成29年10月16日 (参加者:20名)</p> <p>テーマ:大学と歩む。地域と歩む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践事例紹介&ディスカッション <ul style="list-style-type: none"> ①「ななくま元気にするつ隊の活動について」 福岡大学ななくま元気にするつ隊 代表 生野 優也氏 ②「応援団の地域活動について」 福岡大学応援指導部リーダー部門応援団 団長 采原 弘樹氏 ③「コミュニティの基礎体力づくり」大学、企業と連携した取組みについて 独立行政法人 都市再生機構九州支社 団地マネージャー 中村 直寿氏 ④「循環生活研究所の取組みについて」 NPO法人循環生活研究所 事務局長 永田 由利子氏 <p>○第6回 平成29年11月30日 (参加者:138名)</p> <p>テーマ:企業の強みを活かして“地域と創る”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践事例紹介&ディスカッション <ul style="list-style-type: none"> ①「地域の高齢者が元気で楽しく暮らすために」 株式会社あおやぎ なでしこ会館 係長 津崎 純氏 ②「地域の方の笑顔があふれるスーパーづくり」 株式会社ダイキヨープラザ弥永店 店長 浦田一延氏 ③「地域に根差した、地域とともに歩む医療機関を目指して」 社会医療法人財団池友会 福岡和白病院 医療連携室 山本聖氏 ④「住み慣れたところで暮らし続けるための手伝い」 医療法人社団誠仁会 小規模多機能施設めおといわ「ゆい」施設長 党一浩氏

主な事業等	事業等の実績
	<p>○第7回 平成30年3月12日（参加者：30名） テーマ：商店街からまちを元気に！ • 講演「商店街に生きる企業のチカラ」 那珂川町事業間連携専門官 木藤 亮太 氏 • 実践事例紹介&ディスカッション ①「地域を元気にする通りのプランディング活動」 花みずき通り商店会 会長 田崎 浩史 氏 ②「地域と取り組む、安全・安心な商店街作り」 清川サンロード商店街協同組合 理事長 渡辺 清久 氏</p> <p>※対象者：地域でのビジネスに関心のある創業者、企業の新規事業部門関係者、自治協議会等地域団体関係者、そのほか一般の方</p>
ウ 地域活動を応援している企業等への感謝状の贈呈 《参考資料⑧》	自治協議会、自治会・町内会などが行うまちづくりに特に貢献する活動を行なっている企業や事業者、商店街などに感謝状を贈呈した。 <贈呈団体数> 29団体（企業、商店街、福祉事業所など） <贈呈式> 平成29年11月30日（「“共創”自治協議会サミット」の中で実施）

■IV 全体を通じた取組

[主な事業等の状況]

主な事業等	事業等の実績
(1) ふくおか共創プロジェクト	
ア 「共創コネクター」による支援	<p>福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」内に、地域活動に協力したい企業や、課題解決に取り組もうとしている地域などの相談を受ける窓口として「共創デスク」を設置し、専門スタッフとして「共創コネクター」を配置。</p> <p>共創の取組みの実現に向けた支援を行っている。</p> <p>※平成29年度 相談受付件数 延べ241件、校区・企業等訪問件数 延べ68件</p> <p>【共創コネクター支援事例】</p> <p>(1) みんなの大浜まつり（博多区大浜地区）</p> <p>地域の若手と同地区内にある専門学生が主体となって、企画・運営する祭りを支援。</p> <p>各種専門学校との連絡調整や、実行委員会の運営をサポートし、専門学生が授業で学んでいることを、祭りの中で披露する場を創出した。</p> <p>【参加団体等】 大浜自治協議会／大浜公民館／滋慶学園（専門学校）／ 博多高等学園／地域の若手と学生／地域の飲食店</p> <p>【日時】 11月25日（土）11～14時</p> <p>【会場】 大浜公民館横 はまかぜ広場（公園）</p> <p>【テーマ】 ふれあいうたひろ場 (カラオケ大会+飲食コーナー+動物ふれあい広場)</p> <p>【参加状況】</p> <p>《地域》 実行委員会メンバー 15名 校区内のお手伝いメンバー 50名（山笠関連など） 地域のお店 20名</p> <p>《専門学校》 スクールオブミュージック（音響系&司会） 10名 キャリナリー製菓調理専門学校（お菓子とコーヒー） 30名 ECO（動物専門学校） 20名 ベルエポック（美容専門学校） 10名</p> <p>《来場者》 約500名</p> <p>(2) 松原を守ろうプロジェクト（西区今津校区／西陵校区）</p> <p>地域で行われている、元寇防塁周辺や松原の清掃活動の参加者が減少し、活動者の固定化などが課題となっているため、清掃ボランティアを集めるための準備や、呼びかけについてサポート。</p> <p>松原にゆかりのある校区が集まり、松原の大切さを市民に伝えるための「松原サミット」を開催する際には、専門学校や企業等へのPR、サミットの構成などをサポートした。</p>

主な事業等	事業等の実績
	<p>【これまでのボランティア参加状況】</p> <p>《今津校区》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月4日 子どもソフトボールクラブ 35名、校区23名、校区外7名、玄洋高校12名 ・11月8日 舞鶴高校生徒 80名、先生3名 ・12月2日 45名（うち舞鶴高校2名、個人参加2名） ・1月6日 23名（うち舞鶴高校12名） ・2月3日 42名（うち舞鶴高校10名） ・3月3日 54名（うち舞鶴高校17名） <p>《西陵校区》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月23日 麻生専門学校 生徒（麻生キャリアサポート）約170名 ・11月11日 37名（中村三陽高校7名）、校区外1名 ・12月11日 西陵高校 25名 ・1月13日 30名（う中学生13名） ・2月17日 松原サミット 150名 ・2月24日 26名 ・3月10日 25名
イ 校区ビジョン策定支援	再掲I-（3）ウ
ウ 地域デザインの学校の実施	再掲III-（1）ウ
エ セミナー開催による連携の促進	再掲III-（3）イ

（2）公民館の取組

ア 公民館事業を通じた人材発掘・育成	<p>【学生がデザインする公民館事業】</p> <p>地域の一員である学生に地域での交流を促すとともに公民館の「つなぐ」機能の強化を図る。※11館で実施</p> <p>【地域の担い手パワーアップ事業】</p> <p>(1) 必須事業</p> <p>公民館の地域力応援プログラム</p> <p>公民館職員の地域コミュニティ支援能力を向上させるための講座等を各区で実施。</p> <p>(2) 選択事業</p> <p>ア 公民館スマホ塾</p> <p>市民によるICTの安心・安全な活用を支援するため、身近な公民館においてICTに関する知識やスマートフォンの活用方法を紹介する講座の開催。</p> <p>イ 地域の担い手づくりプログラム</p> <p>地域活動に初めて参加する方が楽しんで活動を続けていくための講座や、地域団体の役員等向けへの地域課題解決のための講座、地域の交流会の提供等を実施。</p> <p>ウ ICT担い手づくりプログラム</p> <p>地域で「公民館ブログ」や「自治協ブログ」などでICTを活用した地域情報を収集・発信する人材を育成するための技術講習等を実施。</p> <p>エ きっかけづくりプログラム</p> <p>地域住民に気軽に公民館に来館いただき、新たな集まりや交流を生むため、公民館ロビーなどを活用したイベントや環境づくりを実施。</p> <p>※公民館147館中127館で実施</p>
--------------------	---

主な事業等	事業等の実績																								
イ 自治協議会等との連携による効果的・効率的な事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営懇話会（地域団体の代表者等で構成）を通し、地域の課題の把握に努めている。 ・公民館と区の連携を強化し、さまざまな地域課題に応じた学習機会の提供に努めている。 ・地域との情報共有や役割分担などにより、地域が自主的・主体的に行う事業と公民館事業の重複を避け、効果的な事業実施を図っている。 ・区においては、研修会などを公民館長と自治協議会会長が合同で実施するなど、地域課題などを把握する工夫を行っている。 																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区</th><th>事業内容</th><th>対象</th><th>実施時期</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央</td><td>中央区自治協議会等代表者会・公民館長会合同研修会</td><td>自治協議会等会長、公民館長、区職員</td><td>2/15</td><td>29人</td></tr> <tr> <td>早良</td><td>第1回 早良いきいきサミット</td><td>自治協議会関係者、公民館職員、医療・介護関連従事者、市民、区職員</td><td>2/28</td><td>300人</td></tr> <tr> <td>西</td><td>研究プロジェクト（グループ研究）</td><td>自治協議会会长、区職員</td><td>7/6, 8/9, 9/7, 10/11, 11/9, 12/8, 1/17, 1/24, 2/7</td><td>13人（自治協の人数）</td></tr> </tbody> </table>					区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	中央	中央区自治協議会等代表者会・公民館長会合同研修会	自治協議会等会長、公民館長、区職員	2/15	29人	早良	第1回 早良いきいきサミット	自治協議会関係者、公民館職員、医療・介護関連従事者、市民、区職員	2/28	300人	西	研究プロジェクト（グループ研究）	自治協議会会长、区職員	7/6, 8/9, 9/7, 10/11, 11/9, 12/8, 1/17, 1/24, 2/7	13人（自治協の人数）
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数																					
中央	中央区自治協議会等代表者会・公民館長会合同研修会	自治協議会等会長、公民館長、区職員	2/15	29人																					
早良	第1回 早良いきいきサミット	自治協議会関係者、公民館職員、医療・介護関連従事者、市民、区職員	2/28	300人																					
西	研究プロジェクト（グループ研究）	自治協議会会长、区職員	7/6, 8/9, 9/7, 10/11, 11/9, 12/8, 1/17, 1/24, 2/7	13人（自治協の人数）																					
ウ 公民館による自治協議会等のコミュニティ支援の充実	<p>【コミュニティに対する情報提供・施設提供など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供・施設提供などの支援を引き続き実施している。 ・公民館ブログや公民館だよりと連携し、地域コミュニティの広報活動等を支援する。 																								
エ 公民館職員への研修などの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上を図るため、各区において、自治協議会との連携やコミュニティの支援、生涯学習、人権教育に関する研修などを実施している。 ・新任公民館職員を対象に、自治協議会との連携やコミュニティ支援に関する研修を実施している。 ・校区担当職員による公民館訪問を通して、公民館への助言・指導に努めている。 																								
(3) 情報通信技術（ＩＣＴ）の活用促進																									
ア コミュニティが行うICTを活用した広報活動等の支援				再掲 I-(1) オ																					

主な事業等	事業等の実績						
(4) 市役所のあり方							
ア 校区担当職員への研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・校区担当職員を対象に、次の研修を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th><th>日時</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・全校区担当職員 (転入者は必修) ・その他、地域支援担当業務に従事する職員(希望者のみ) </td><td>5/25</td><td> <ul style="list-style-type: none"> ・人権研修 ・男女共同参画について ・コミュニティ施策の概要とこれまでの経緯 ・公民館が地域にできる支援について ・実務研修 </td></tr> </tbody> </table>	対象	日時	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・全校区担当職員 (転入者は必修) ・その他、地域支援担当業務に従事する職員(希望者のみ) 	5/25	<ul style="list-style-type: none"> ・人権研修 ・男女共同参画について ・コミュニティ施策の概要とこれまでの経緯 ・公民館が地域にできる支援について ・実務研修
対象	日時	内容					
<ul style="list-style-type: none"> ・全校区担当職員 (転入者は必修) ・その他、地域支援担当業務に従事する職員(希望者のみ) 	5/25	<ul style="list-style-type: none"> ・人権研修 ・男女共同参画について ・コミュニティ施策の概要とこれまでの経緯 ・公民館が地域にできる支援について ・実務研修 					
イ 職員研修の実施	<p>【コミュニティに関する職員研修】</p> <p>○新規採用職員、新任課長級職員、市立学校教頭に対し研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用の行政職員（社会人経験者・10月採用含）、消防職員 ・昇任2年次の市立学校の教頭 ・課長級職員（平成26～28年度未受講者、平成29年度昇任者（5月1日現在）） ・市職員が講師となり、自治協議会制度の概要を中心に説明 						
ウ 職員向け手引きの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年11月に、職員向け手引書「地域との共創の手引」を発行 ・平成27年12月に、「地域との共創の手引」（改訂版）を発行 ・平成28年4月に、「共創の地域づくりの手引」を発行 <p>※ コミュニティに関する職員研修等で、テキストとして使用</p> <p>※ OA上に「共創の地域づくりの推進」のページを作成し、手引きやハンドブック、チラシ等データを掲示</p>						
エ 市民向けPRチラシの配布	再掲II-(1)エ						
オ 「コミュニティ通信」を通じた地域情報の発信	再掲I-(1)イ						

平成 29 年度

福岡市基本計画に係る実施状況の報告

平成 30 年 9 月

福 岡 市

施策 2－1 支え合いの基盤となる地域コミュニティの活性化

1 施策推進に向けた平成 29 年度の取組み（主な進捗状況） ★は政策推進プランに掲げる目標値等

● 地域コミュニティの活性化

共創の取組みの推進

- ・自治協議会共創補助金の交付校区・地区数 H28n : 149 → H29n : 150
- ★地域への支援回数(共創コネクターによる地域や企業等からの相談受付件数)（累計） H29n : 62
- ・共創の取組みの推進に向けたワークショップ等の開催地域数、参加人数（累計）
H28n : 12 地域, 541 人 → H29n : 15 地域, 610 人
- ★新たな共創の取組み数（市が関わったもの）（累計） H28n : 12 → H29n : 15
- ・共創による地域づくりアドバイザー派遣回数、参加人数
H28n : 47 回, 3,554 人 → H29n : 60 回, 5,833 人

魅力・絆・担い手づくりの推進 <一部再掲 2－2>

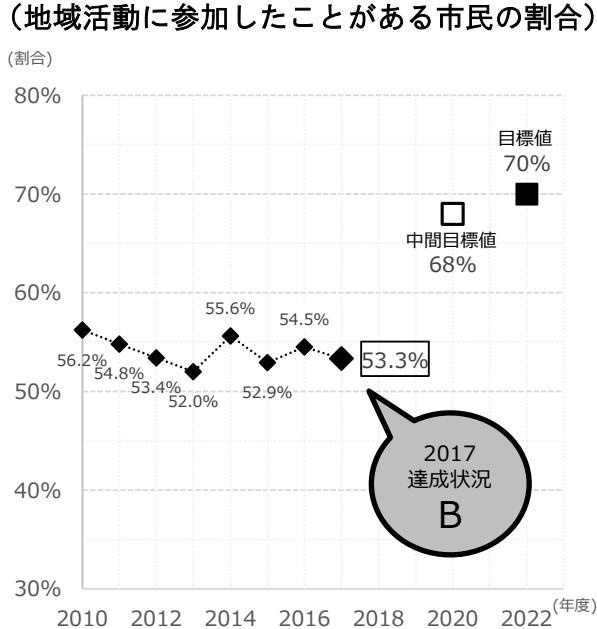
- ★地域デビュー実施団体数、地域デビューした人数（累計）
H28n : 427 団体, 34,948 人 → H29n : 457 団体, 42,555 人
- ★“ふくおか”地域の絆応援団登録数（累計） H28n : 32 → H29n : 56
- ・“ふくおか”地域の絆応援団セミナー実施回数、参加人数
H28n : 3 回, 約 200 人 → H29n : 4 回, 約 270 人
- ・地域の担い手パワーアップ事業講座等実施公民館数（累計）
H28n : 64 館 → H29n : 191 館
- ・“共創”自治協議会サミットの参加人数 H28n : 約 700 → H29n : 約 700
- ・地域のまち・絆づくり応援企業・商店街等感謝状贈呈団体数 H28n : 38 → H29n : 29

コミュニティパーク事業の推進

- ・市と地域とのコミュニティパーク事業協定数（累計） H29n : 3 か所

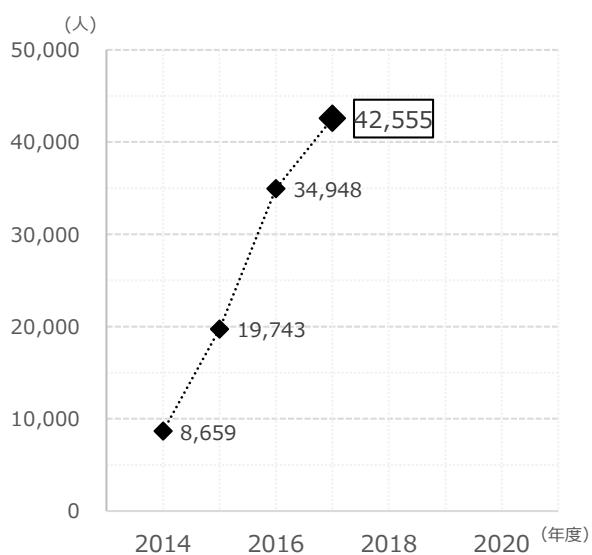
2 成果指標等の動向

①地域活動への参加率 (地域活動に参加したことがある市民の割合)



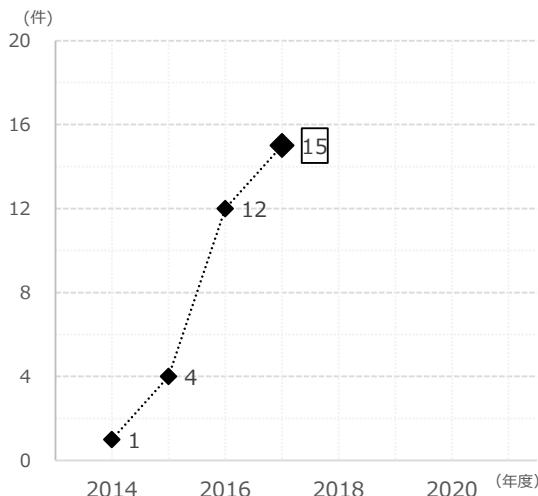
出典：福岡市総務企画局「基本計画の成果指標に関する意識調査」

②地域デビューした人数（累計） [補完指標]



出典：福岡市市民局調べ

③新たな共創の取組み数（市が関わったもの） (累計) [補完指標]



出典：福岡市市民局調べ

＜指標の分析＞

指標①は、初期値と比べやや低下しているが、概ね現状維持である。

地域活動への参加者を増やすには、地域活動になじみのない方に気軽に参加いただくことが必要である。指標②、指標③はともに着実に増加していることから、将来的に指標①の増加につながると考えられる。

3 施策の評価

○：概ね順調

[参考]前年度

○：概ね順調

施策2－2 公民館などを活用した活動の場づくり

1 施策推進に向けた平成29年度の取組み（主な進捗状況） ★は政策推進プランに掲げる目標値等

●活動の場づくり

公民館の機能強化（公民館改築）

★150坪館整備数 H28n：137館 → H29n：138館

公民館の機能強化（地域の担い手パワーアップ事業）

★地域の担い手パワーアップ事業講座等実施公民館数（累計） H28n：64館 → H29n：191館

地域集会施設建設等助成

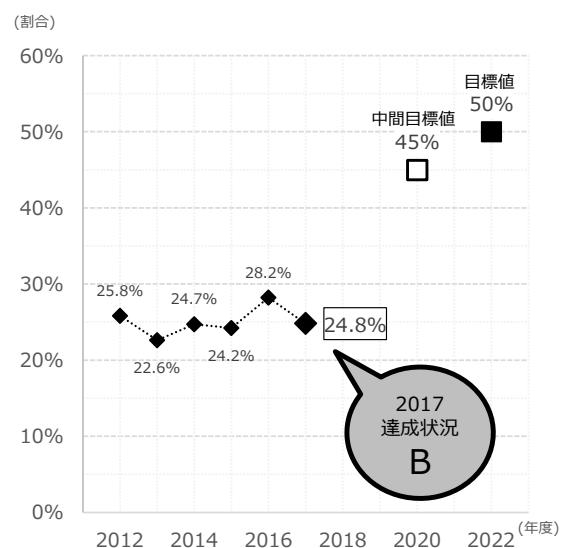
・地域集会施設の新築や増改築、修繕、借上等に対する助成 H28n：21件 → H29n：22件

早良地域交流センター（仮称）整備の推進

★PFI事業として「実施方針」及び「要求水準書（案）」を公表し特定事業として選定

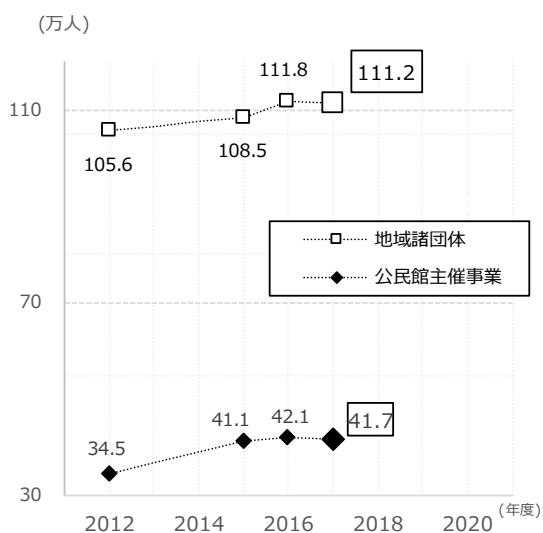
2 成果指標等の動向

①公民館の利用率（年に1～2回以上公民館を利用した市民の割合）



出典：福岡市総務企画局「基本計画の成果指標に関する意識調査」

②公民館延べ利用者数 [補完指標]



出典：福岡市市民局調べ

<指標の分析>

指標①は概ね横ばいで推移しているが、公民館では、施設提供以外に地域の担い手パワーアップ事業などを通じて地域活動の場づくりを進めており、住民が参加するだけでなく参画するよう促す取組みや、ボランティアの誕生を促す取組みを行ってきた結果、指標②は増加傾向にある。

3 施策の評価

△：やや遅れている

[参考]前年度

△：やや遅れている

施策 2－4 NPO、ボランティア活動の活性化

1 施策推進に向けた平成 29 年度の取組み（主な進捗状況） ★は政策推進プランに掲げる目標値等

● NPO、ボランティア活動の支援

市民のNPO・ボランティア活動への認知・共感を高める取組み

- ・NPO・ボランティア体験事業参加者 H28n : 479 人 → H29n : 567 人
- ・あすみん利用者数 H28n : 43,439 人 → H29n : 48,548 人
- ・あすみんホームページ閲覧数 H28n : 192,335 回 → H29n : 203,704 回
- ・災害ボランティアバス参加者数 H29n : 延べ 221 人

【参考】平成 28 年熊本地震における NPO・ボランティア活動支援

- ・支援物資の受入ボランティア参加者数 延べ 2,209 人
- ・NPO 等への物資提供回数 延べ 174 回
- ・災害ボランティアバス参加者数 延べ 113 人

NPO 法人の運営基盤強化への支援

- ・組織マネジメント等に関する研修参加団体数 H28n : 4 法人 → H29n : 13 法人
- ・税理士による会計・認定個別相談の相談団体数 H28n : 5 法人 → H29n : 9 法人

NPO 活動支援基金の周知による寄付者の拡大

- ・市内公民館（分館を含む）148 館に広報チラシを配架

●共働の推進

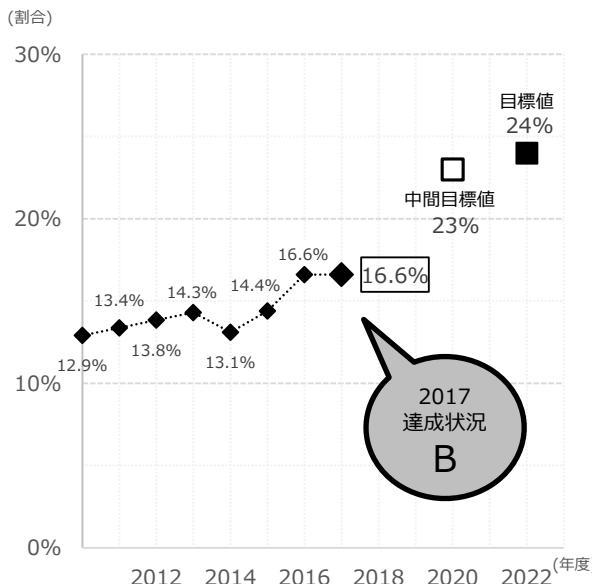
共働事業提案制度の実施

★共働事業提案制度提案数 H28n : 6 件 → H29n : 4 件（うち、3 事業を採択）

- ・28 年度実施 4 事業の最終評価を実施
- ・29 年度実施 5 事業の中間評価を実施

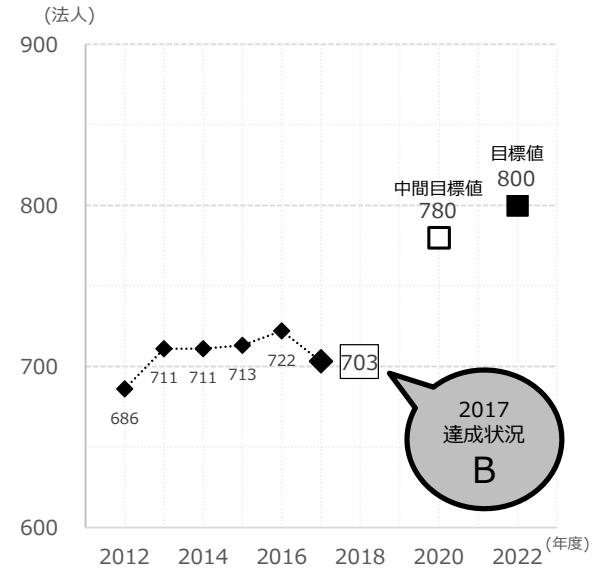
2 成果指標等の動向

①NPO・ボランティア活動などへの参加率
(過去5年間にNPOやボランティア活動などに参加したことがある市民の割合)



出典：福岡市総務企画局「基本計画の成果指標に関する意識調査」

②市内に事務所を置くNPO法人数



出典：福岡市市民局調べ

<指標の分析>

指標①のNPO・ボランティア活動などへの参加率は、2016年度から2017年度にかけては横ばいとなっているが、長期的には上昇傾向にある。

なお、NPO・ボランティア交流センターにおいては、対前年比で「利用者」が約112%、「体験事業参加者」が約118%となるなど、NPO・ボランティア活動への支援は、順調に進んでいる。

指標②については、単年度の設立認証法人数は減少傾向で、活動休止等による解散法人数は増加傾向にあることから、市内に事務所を置くNPO法人数は、2017年度、減少に転じた。

なお、基盤強化施策として実施している「組織マネジメント等に関する研修」や「税理士による会計・認定個別相談」等への参加法人数は増えており、健全かつ継続した法人運営のための基盤強化に繋がっていると考える。

3 施策の評価

○：概ね順調

[参考]前年度

○：概ね順調

■ 平成30年度の主な事業等

魅力・絆づくり

○ 自治協議会共創補助金による支援【継続】

自治協議会が主体的に行う地域活動を支援するとともに、地域住民の交流の場づくりや地域役員等の担い手づくりなど、住みよいまちづくりに向けた共創の取組みを進む。

人口数	~2,000人	2,001人 ～5,000人	5,001人 ～10,000人	10,001人 ～15,000人	15,001人～
補助金限度額	2,460千円	2,880千円	3,300千円	3,620千円	3,940千円
校区・地区数	6	9	58	56	21

○ 一人一花運動【新規】《参考資料⑨》



福岡市のありとあらゆる場所で、市民や企業一人ひとりが、そして行政が、みんなで力を合わせて花と緑を育て、彩りや潤いにあふれ、おもてなしと豊かな心が育まれるまち「フラワーシティ福岡」を創る取り組み。

担い手づくり

○ “ふくおか”地域の絆応援団事業【継続】

地域活動を応援している企業や商店街等を登録し、市HPで公表して地域との連携を進める。また、特に貢献度の高い企業・商店街等について感謝状を贈呈する。

平成30年度より、新たに「ふくおか共創プロジェクト」のホームページやフェイスブック、J:COMのテレビ番組などを活用して応援団登録企業等の活動を紹介して広報に努めるほか、「一人一花運動」などの市の他プロジェクトと連携を図り、応援団登録企業の周知や登録の促進に取り組む。

○ 自治会活動サポート事業【新規】

自治会の役員の負担軽減や新たな担い手の確保を図るために、自治会の意見を取り入れながら、自治会の運営や活動に関するノウハウや参考事例などをまとめた冊子（ミニブック）を作成する。

また、自治会活動に必要な各種様式（行事案内文、会計報告書、加入案内チラシなど）をデータ化し、自治会等に提供する。



○ 公民館がつなぐ地域共創推進事業（公民館コラボラボ【新規】）

公民館が「地域活動の担い手の発掘や地域活性化にむけた新たな取組みの創出」を支援すること目的として、地域団体や企業、商店街、NPO、大学などを「つなぐ」ための仕組みづくりをNPOと共に実施する。



○ 公民館主催事業（地域の担い手パワーアップ事業、学生がデザインする公民館事業）【継続】

地域のまち・絆づくり検討委員会の提言等を踏まえ、公民館が地域活動の担い手の育成や、地域情報の発信などを促進するため、下記の事業を通して効果的なコミュニティ支援を行う。

（1）必須事業

公民館の地域力応援プログラム

公民館職員の地域コミュニティ支援能力を向上させるための講座等を各区で実施

（2）選択事業

ア きつかけづくりプログラム

イ 地域の担い手づくりプログラム

ウ ICT 担い手づくりプログラム

エ 公民館スマホ塾

オ 学生がデザインする公民館事業



全体を通じた取組み

○ 共創による地域づくり推進事業

☆共創プロジェクトの推進業務

・共創コネクターの配置【継続】

・校区ビジョン策定支援【継続】

・地域デザインの学校【継続】

☆共創の地域づくりアドバイザー派遣事業【継続】

地域活動における課題解決やフォローアップのために、経験、技能、知識等を持ち、助言、指導ができる専門家を登録し、自治会等求めに応じて地域に派遣する。

○ 情報通信技術（ICT）の活用【新規】《参考資料⑩》



熊本地震で課題となった災害時における指定外避難所の把握などに対応できる防災アプリ「ツナガル+（プラス）」を開発・提供し、地域での情報交換ツールとしても活用してもらう。

日ごろから自治会や地域サークルなどの情報交換ツールとして活用し、有事には災害モードに切り替わることで、避難者と福岡市の双方向で情報のやりとりが可能となる。

自治協議会・自治会等アンケートについて

1 趣旨

- 自治協議会や自治会・町内会の運営・活動の現状及び課題、行政に求められている事項などを把握し、今後の施策に反映させていくため、アンケートを実施するもの。
- 調査の結果は、コミュニティにおいても活用できるよう、市において集約・分析を行い、自治協議会等へお知らせする。

2 調査の概要

(1) 自治協議会等アンケート

- ・ 対象：自治協議会の会長（代表者）150人
- ・ 実施方法：市職員が調査票を配布、郵送により回収（無記名）
- ・ 前回調査：平成26年9月～11月実施（回収率：85.2%）

(2) 自治会・町内会アンケート

- ・ 対象：自治会・町内会の会長 約2,300人
- ・ 実施方法：市職員が直接、または自治協議会等を通じて調査票を配布、郵送により回収（無記名）
- ・ 前回調査：平成26年9月～11月実施（回収率：74.97%）

3 実施時期 平成30年9月上旬～10月26日（金）

4 実施に向けた主なスケジュール

平成30年9月上旬～10月26日（金） アンケート実施

11月下旬	集計速報納品
平成31年1月末	自治協議会等7区会長会で調査結果を報告
3月～	各自治協議会等に報告書を配布

4 平成30年度 アンケート項目 《参考資料⑪》

<今回アンケートの重点項目>

①共創のまちづくりについて

平成28年度に「共創」をスタートして初めてのアンケートであり、取組みの進捗状況を把握するとともに、企業等が地域活動に関わるうえで何が求められているかを把握することで、取組みの推進につなげていく。

②地域活動における女性リーダーの就任促進について

地域活動の方針決定過程への女性の参画にかかる現状を把握するとともに、地域が望む取り組みなどを把握することで、今後の事業に反映させる。

○重点調査項目

共創の地域づくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・企業等が定例会などへ出席することの有無 ・共創の取組みの有無 ・必要だと思う企業等の関わり方 ・共創コネクターの認知、利用の有無
	上記事項を把握することにより、今後の市の施策に反映させるとともに、共創コネクターの活動がスムーズに行えるよう活用する
女性リーダーの就任状況	<ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダーが増えない理由 ・増やすために必要な事項 ・女性役員が就いたことで課題解決された事項
	上記事項を把握することにより、実態を知ることでより効果的な施策に取り組む

○継続的に調査する項目

代表者に関すること	選出方法、任期、再任・定年制限の有無、報酬・活動費の有無・額など
運営に関すること	年間予算額、事務局の状況、事務員の状況、広報紙の発行状況など
活動に関すること	活動の実施状況、今後取り組みたい分野、校区の目標等の有無、運営や活動の課題、共助の取組み状況など
市の施策に関すること	行政の支援を望む事項、区役所や公民館の支援を望む事項、公民館の利用状況など
会長自身に関すること	年齢、在任年数、月の従事日数、役職の兼務状況、公民館への訪問頻度など
自治協議会設立後の状況	自治会や各種団体の加入状況、自治連合会の有無・加入状況、前回アンケートからの状況の変化など
市の地域に関する施策全般に関する意見	施策全般への意見・要望など

※自治会・町内会アンケートは公民館等の利用状況に代わり、集会所の有無、状況、持っていない理由や地域デビュー応援事業の活用状況・効果などを追加

※ 本アンケートと同時期に、「市政アンケート調査」（市民600人対象）の中で、
コミュニティに関するアンケートも行う予定。

《市政アンケート調査の概要》

- (1) 目的 本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とともに、市民の関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者 住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得た、満18歳以上の男女約600名
- (3) 調査方法 郵送、または電子メール
- (4) 調査主体 市長室 広聴課